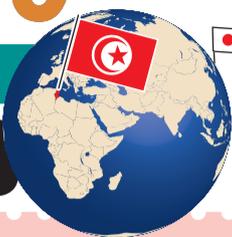


地球ひろば

ともに つくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)
https://www.jica.go.jp/hiroba/

チュニジア①



今週のリポーター

■諸星 緑さん……JICA職員。2017年6月、チュニジア事務所に着任。インフラ整備や水産分野、広報などを担当。この仕事を選んだのは、小学生の頃、インドネシアに住んでいて、同じ年の子どもたちが学校に行かず道路で物乞いをしている様子を見たことがきっかけ。生まれた場所で人生が違ってしまおうかと違和感を感じました。世界中のどこで生まれても、夢に挑戦できる世界にするお手伝いをしています。



チュニジアは海がきれいです



エリ エ ス
Elyes さん
(小学2年 8歳)

アラビア語 (チュニジア方言) **アスラマ** こんにちは
عسلامة

夢

いつか、大好きなピザをたくさん出すお店を作りたいです。お店にはピエロを呼んで、みんなを楽しませたいです。もしお店におなかですいている人がきたら、無料でピザを食べさせてあげます。

家族

技術研究者の父と、母、祖母の4人で住んでいます。いとこは8人、近くに住んでいてみんなきょうだいみたいです。バカンス(長期の休み)になると、一緒にいろいろな場所へ遊びに行きます。

食べ物

ピーマンの肉詰めや冬に食べる温かいラブラビ(ひよこ豆のスープをちぎったパンにかけたもの)が大好きです。チュニジア料理は辛いものが多いけど、食べやすいよ。サラダやフルーツも好きです。牛乳は嫌いだけど、おばあちゃんに言われて飲んでます。



お母さんが作るチュニジア風ピーマンの肉詰めはピリ辛でおいしいよ

学校

アラビア語、フランス語、英語の三つの言葉や算数、理科などを勉強しています。大変だけれど、学校には友達がたくさんいて、楽しいです。学級委員をしていて、クラスみんなのノートを集めたり、先生からの連絡を伝えたりします。学校の先生はほとんど女の子の人ですが、みんなお母さんみたいに頭がいいです。



休日

朝は所属しているチームでバスケットボールをします。そのあとは、両親と買い物に行ったり、いとこと「シュコツパ」というトランプをしたりします。

町

僕の家族は、先祖代々150年以上ここに住んでいます。とてもきれいな海があって、新鮮な魚を取ることができるので、漁師がとても尊敬されています。「ディングリ」という伝統的な服を着た漁師はとてもかっこいいです。ラクダがいるカフェもあって、楽しいです。



学校の勉強は楽しいよ



伝統衣装「ディングリ」を着て、サングラスをかけてちよっとおめかし

日本のこと

おすしや桜、漫画、いろいろ知っているけど、特に折り紙が好き。最近は、紙飛行機を折れるようになったよ!あとは、ここで太陽が沈んでみんなが眠ろうとするころ、日本では太陽が昇ってみんなが起きるって聞いたよ。「こどもの日」があるのもうらやましい。

ひとひと Ramadan と 人々の絆

「Ramadan・マブルーク(Ramadanおめでとー)」

ちよつど私がチュニジアに到着した頃、Ramadanという約1か月間の伝統行事の真っ最中で、街で会う人によくこの言葉をかけられました。

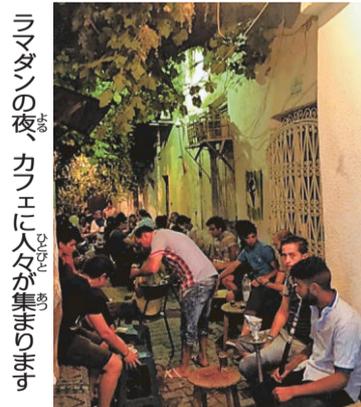
この期間中、イスラム教を信じる人は日の出前から日が沈むまで、食べたり、飲んだりすることを我慢します。断食といえます。チュニジアは約98%の人がイスラム教を信じているので、10歳くらいの子どものからお年寄りまで、国民のほとんどが断食をします。空腹に耐える経験をする

ことで、世界中にいて、十分にごはんを食べられない人や、つらい思いをしている人の気持ちを考えます。

チュニジアの間、イスラム教の人たちは、周りの人を食事に招待したり、いつもよりたくさん寄付をしたりもします。チュニジアの人は、この時期をみんな楽しんで過ごします。街は特別に飾り付けられ、たくさんの夜店が出て……。Ramadanのチュニジアは、さながらお祭りのようです。



Ramadanでチュニジア人に振る舞われたイフタル



Ramadanの夜、カフェに人々が集まります